
かごしまの未来を創る現場人応援事業

建設業で役立つパソコン・デジタル研修

～ パソコン対応研修 ～

<パソコン操作に馴染む>

鹿 児 島 県

監修 ヒロT&T株式会社

語句の定義

- ① 建設ワークシェアリング： 分業できる作業を補助員(アシスタント)に任せることで、社員が主業務に集中でき、その結果、社員の能力向上に寄与するものです。
- ② 建設現場アシスタント： 技術職員の補助を行う「業務アシスタント」と事務系職員(経理、総務、営業等)の補助を行う「事務アシスタント」
- ③ 教育指導者： 建設会社で各社員が建設業務・事務アシスタントをOJTする際の指導やOJT環境を整える担当者

令和2年10月20日

かごしまの未来を創る現場人応援事業事務局



目 次

1. かがしまの未来を創る現場人応援事業.....	3
(1) 研修の目的	3
(2) 本事業のポイント.....	3
2. デジタル研修 パソコン全体・共通説明	4
(1) パソコンは役に立つの?	4
(2) パソコンは難しくない、でも、すごい!	4
(3) パソコンを習得すると	4
(4) パソコンと画面の各部	5
(5) パソコンを動かす前に	6
(6) マウスとキーボードの使い方	6
(7) パソコンのスタートと終わり方	9
3. パソコンに出来ること・ワード編.....	11
(1) ワードとはなに?	11
(2) ワードの画面とコマンド	12
4. パソコン出来ること・エクセル編.....	13
(1) エクセルとはなに?	13
(2) 数値と文字	13
(3) 計算式	13
(4) 書式設定.....	13
(5) エクセルの画面とコマンド	14
5. パソコン出来ること・インターネット編.....	16
(1) インターネットには、あらゆる情報があふれています。	16
(2) インターネットを使う	16
(3) インターネットの接続・使い方 注意事項.....	16
用語集.....	18

1. かごしまの未来を創る現場人応援事業

(1)研修の目的

世界的なコロナ禍の中で、さまざまな努力が行われています。しかし、インバウンドだけでなく国内客も旅行を自粛する中でホテル、観光バスを始めとした観光産業や、飲食業等も会社の休業だけでなく、廃業や失業を含めて、大きな影響を受けています。

このような産業の方々の生活を守るため、公共事業などの比較的需要が堅調な建設産業で、一時的な出向や副業、さらに長期的な勤務ができるように、就業マッチングの基礎を作ることを目的として、令和2年度補正予算でコロナ緊急対策の『かごしまの未来を創る現場人応援事業』実施しています。

本事業はウィズコロナ・アフターコロナ対策として令和2年度補正予算『かごしまの未来を創る現場人応援事業』を発展・推進し、新型コロナの影響を受けてやむなく失業者に加え高校生の就職支援を新たに加えて、多く方の生活を支援するものです。

(2)本事業のポイント

第一に、本事業は観光業・飲食業をはじめとした新型コロナウイルス感染症により経済活動に影響を受けた建設業以外の産業への支援であり、それらの業界の雇用維持対策並びにその業界で働く人に対する失業対策事業です。

第二に、本事業は建設業の技術者の長時間労働の改善といった「働き方改革」であるとともに、新規入職者にとって「魅力ある建設会社」づくりを推進するものです。

第三に、本事業は建設会社の業務をワークシェアリングすることで無駄・無理を無くし建設会社の経営基盤を強化するものです。

建設ワークシェアリングは業務分析から始まり各社員に必要な能力の見える化により社員の能力向上に寄与します。

第四に、高校生、既卒者、また、男女問わず対象とします。

第五に、受講者（令和2年度の配信動画により学習し、令和3年度のオンライン講習を受講したものを含む）から講師への質問を年間と通して受付、対応します。

この研修は「かごしまの未来を創る現場人応援事業」を構成する建設業務アシスタントとしての建設業の仕事を紹介するとともに、理解を深めていただけるように解説します。また、私にも建設業の仕事ができると思っていただけるよう極力専門用語を少なくしています。ここでは、いろいろな人が建設業でアシスタント的な仕事をするために必要な知識を習得し、建設業への就職を醸成するものです。

2. デジタル研修 パソコン全体・共通説明

(1) パソコンは役に立つの？

この「かごしまの未来を創る現場人応援事業」プログラムに参加される方のパソコンの技量がどの程度なのか不明なので・・・どこから講習を始めようか、正直迷っています。

そこで、

- ・パソコンにどのような思いを持っておられますか？
- ・パソコンは本当に役に立つの？
- ・覚えられるのかな？
- ・何をそろえて、どのようにして覚えるのか？

これらを確認していただく講習会です。

ところで、パソコンは何でもできると思っている方がたくさんいます。そうです、何でもできますが、あまり賢くないのがパソコンです。

(2) パソコンは難しくない、でも、すごい！

パソコンは難しそうだし、何に役立つのかわからない！ とお思いでしょう。ところが、コンピューターはただの計算機ですが、超早い計算機、それだけです。その計算機の箱に、プログラム(ソフト)を入れて、そのソフトに、何をしなさいと外から命令をすると、そのプログラムに書かれた計算をして、結果を出すのです。そのプログラムが給料計算であり、試験結果の一覧であり、ゲームのプログラムを入れれば、ゲームを楽しめます。パソコンがすごいというのは、入れるプログラムによっていろいろなことが出来るからです。たくさん出来るなかから今日は4つの重要なプログラムをご紹介します。

① Windows ②ワード、③エクセル ④インターネットへの接続

講習では、パソコンアレルギーのある方、あるいはまだパソコンに接したことのない方が多いと思われていますが、パソコンを操作出来るようになるのは、そんなに難しいことではありません。順を追って勉強すれば、操作出来るようになります。ただ、興味だけを持っていただければ、パソコン操作は始まりません。

この講習は興味を持っていただくためのものです。

(3) パソコンを習得すると

皆さんは、どの程度パソコンに触れていますか？

まだ触れたことのない方から、パソコンを持っている方まで様々です。

おそらく、かなりの幅があると思います。そこで、今後の一連の講習で、文章の作成のソフトであるワード、表計算を行うソフトのエクセル、さらに図を書く CAD などのソフトの講習を受けるにあたり、まだパソコンに触れたことのない方に、パソコンになじんでいただくところから、パソコン操作の「いろは」を経験していただくものです。パソコンが使えるようになると、皆さんの生活も変わります。この講習は、そのような目標で行います。

(4)パソコンと画面の各部



写真1 ノート PC デスクトップ PC

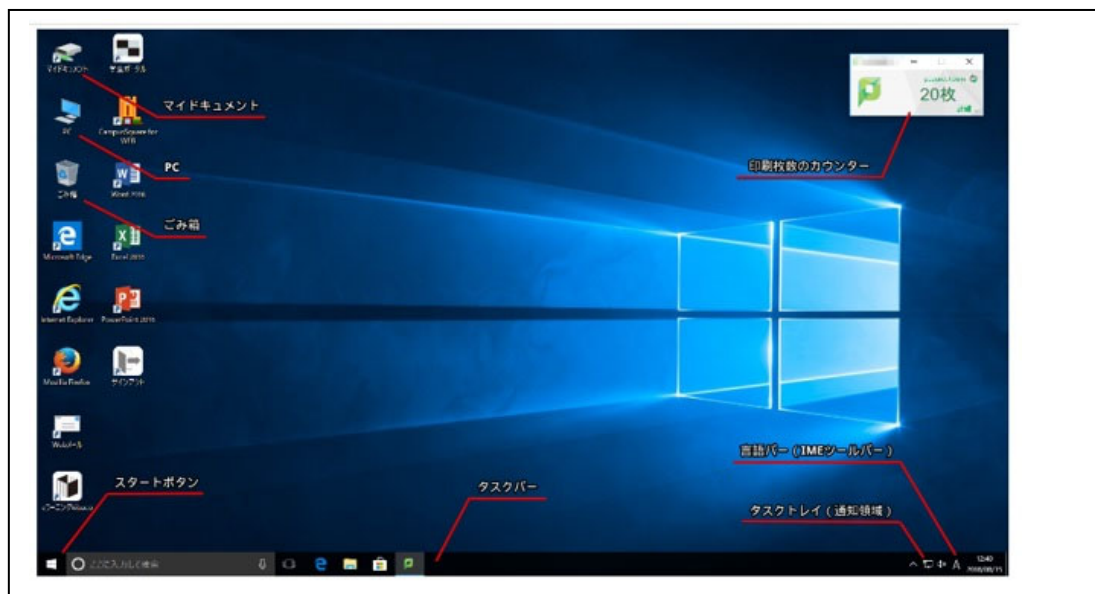


写真2 Windows の画面と各部の名称と機能

(5) パソコンを動かす前に

パソコンを操作するのに必要なのがマウスとキーボードです。昔々は、キーボードだけでパソコンを操作おこなっていました。その後、アイコンを使う技術が開発され、マウスが登場しました。いま、さらに画面に触れることでパソコンが認識できるようになり、タッチ画面を使うパソコンもあります。さらに、音声、言葉でも指示を出すことが出来るようになっていきます。

ここまで技術は進んでおりますが、マウス、キーボードが当面の主力です。マウスはアイコンを使い、指示を出す作業です。文字・数字の入力はキーボードからおこないます。

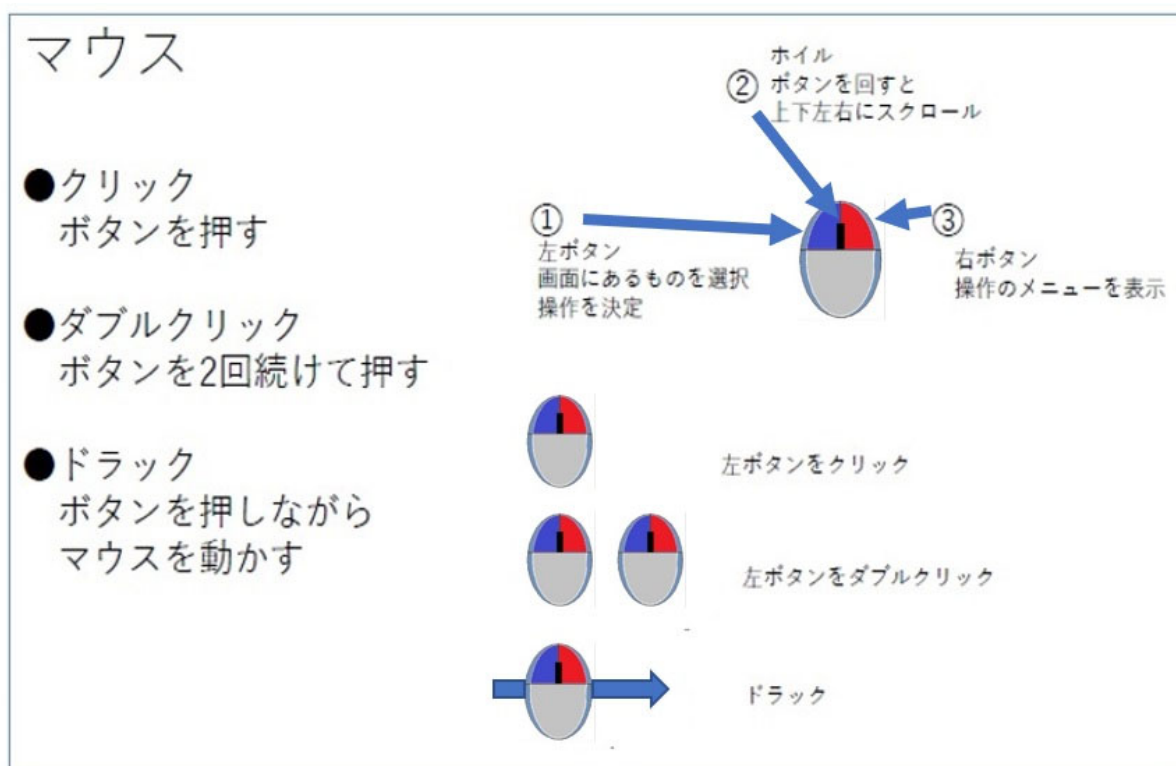
(6) マウスとキーボードの使い方

① マウス編

マウスには左ボタンと右ボタンがあり、真ん中にクルクル回るホイールボタンが付いているのが一般的です。マウスを使う時は、左ボタンが「**選択&決定**」ボタンになっています。

右ボタンはサイドメニューや補助機能を表示する時に使うのが一般的です。

真ん中のホイールは、インターネットや、長い文章などで、画面を下や上に動かしたいとき（スクロールと言います）したい時にくるくる回すと画面がスクロールする便利なものです。



マウスの操作を下記の図で説明します。ノートパソコンでは、パッドと言って平らな部分でマウス操作と同じことが出来ますが、マウスを使うと操作がしやすく早くなります。マウスから出ているコードをパソコンに差し込めばすぐに使えます。これも、現在は無線でマウスをパソコンにつなげ、線無しマウスもあります。

右クリックで現れる プルダウンメニュー



② キーボード編 キーボード入力を覚える文字の入力

キーボード

● パソコンで文字を入力

① 文字キー ② 半角/全角キー ③ シフトキー ④ スペースキー ⑤ エンターキー ⑥ デリートキー

①文字を入力する ②日本語・英語入力の切替 ③文字キーの左上を入力
 ④漢字に変換・空白を入れる ⑤変換した文字の確定・改行 ⑥文字を消す

キーボードはあなたの命令を、**コンピューターに伝えるため**の重要な道具です。もう一つキーボードの大事な役目が文字の入力です。キーボードには、それぞれ重要な役割をするキーがあります。それを知らないと、思わぬトラブルになってしまいます。ここでは知っておくべき、キーボードの主なキーの役割を説明します。

みなさまがまずはじめに戸惑うのは、キーボードの**キーの配置**です。
アルファベットにしても、五十音にしても配置がバラバラです。
さらに一つのキーが、4つの役を持っています。



③ 文字・数字の入力方法は2つ

日本語を平仮名キーで入力する方法とローマ字で入力する方法です。
平仮名キーでの入力は1つの文字を打つとき1回キーを押し、キーを見てすぐに始められ、早そうに思われますが、しかしアルファベットに比べて覚えるキーの数が多くなることと、指を動かす範囲が広く結果、ローマ字入力の方が早く、さらにパソコンではメールアドレスやパスワードなどアルファベットを打つ機会が多いので、ローマ字入力に慣れておくのとたいへん楽なのです。現在主流はローマ字で入力する方法です。

「ローマ字入力」； キーの英字をローマ字入力して、ひらがなに変換する方法です。日本語入力システムを起動したときの標準設定は、ローマ字入力です。

例：「かな」と入力する場合

[K] [A] [N] [A] の順にキーを押します。

「KA」→「か」、「NA」→「な」と変換され、「かな」と入力されます。

「かな入力」； キーに印刷されているひらがなをそのまま入力する方法です。

例：「かな」と入力する場合

[か] [な] の順にキーを押すと、「かな」と入力されます。

「ローマ字入力」と「かな入力」の切り替え方法は、以下の3通りあります。

方法1：キーボード操作で切り替える

方法2：言語バーから切り替える

方法3：通常使用する入力方法の設定を変更する

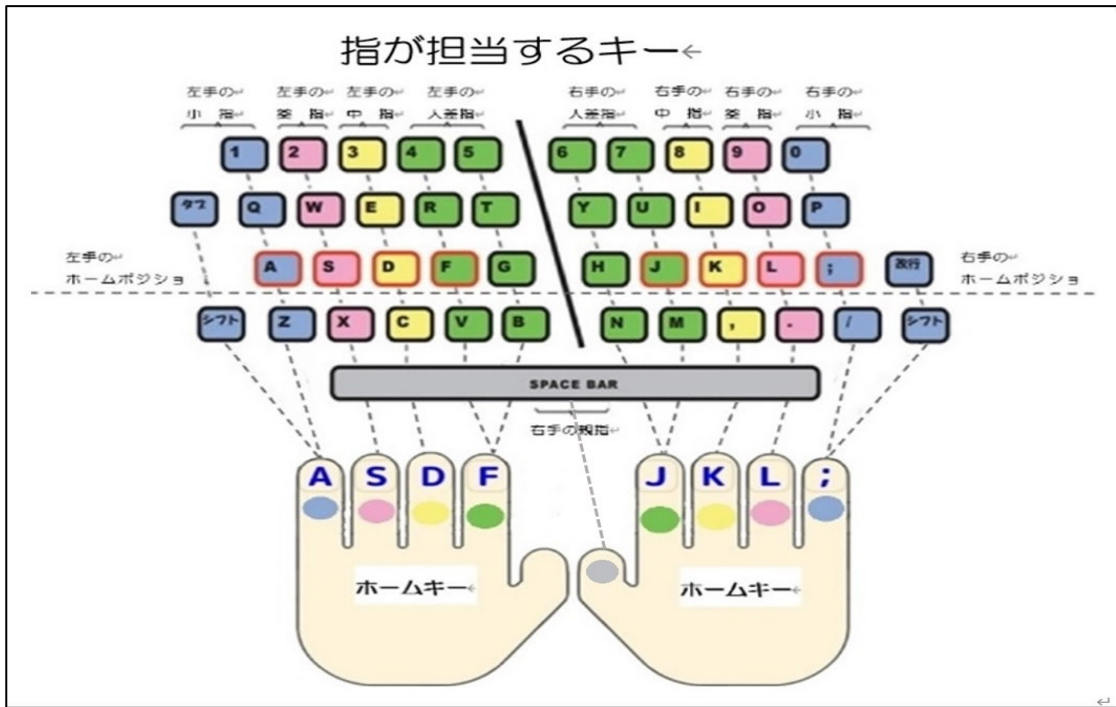
④ キーボードの打ち方

キーボードの打ち方は自己流でもOKですが、最初に癖が付くと打つのが早くならず、早い入力方法に直すのが大変です。そこで、タッチタイピング（ブラインドタッチ）を覚えましょう。最初は大変ですが良い打ち方を覚えると後が楽になります。

ブラインドタッチとはKeyを見ないで、入力することをいいます。

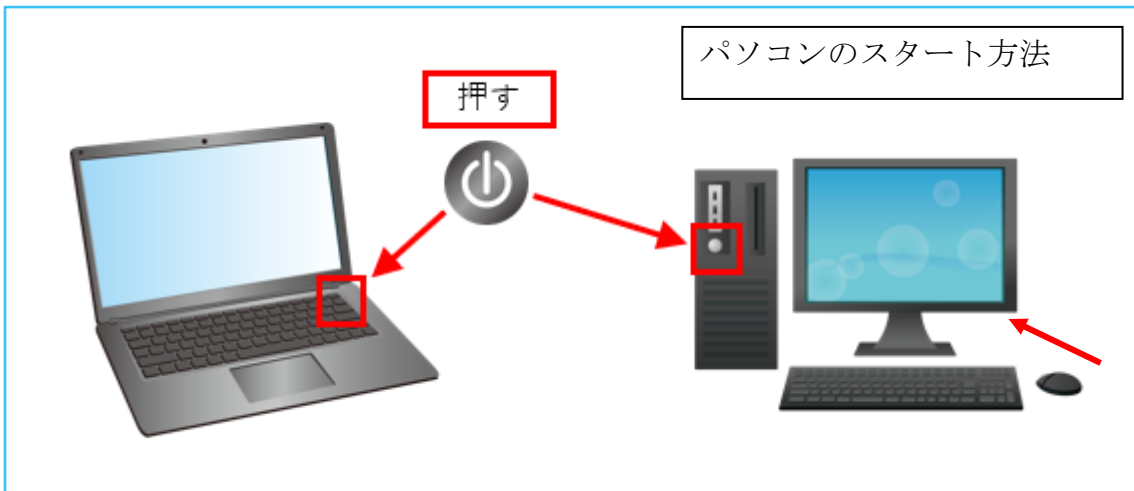
それでは、**F**と**J**のkeyをさわってみてください。なにが違うのでしょうか。これがKeyを見ないで入力するための工夫なのです。

楽器のリコーダーを演奏する時、いちいちふさぐ穴をみません。車の運転、ウインカーを出すときに、考えますか？自然に手が動くでしょう。これがブラインドタッチです。覚える手順通りに練習すれば、誰でも、かなり早く出来るようになります。



(7) パソコンのスタートと終わり方

今回は初めてパソコンを使う方がおられるかと、パソコンの電源の入れ方と電源の切り方を説明します。パソコンを動かし始まる時を立ち上げるとも言います。



- ① パソコンの電源を入れるには (立ち上げるには)
 パソコン本体にある、図のようなパソコンの電源ボタンを押して少し待ちます。
 (軽く一度します。電源ボタンを長く押す必要はありません、長押しには別な意味がある時があります)
 モニターの電源スイッチが、パソコンと別にある時は「**モニターの電源スイッチ**」を入れます。
 パソコンが使えるようになるまでにかかる時間は、パソコンによって違いはありますが長くても数分です。

② 電源の切り方・やってはいけない事

パソコンは電源を切る時に、**電源のスイッチをいきなり切っ**てはいけません。

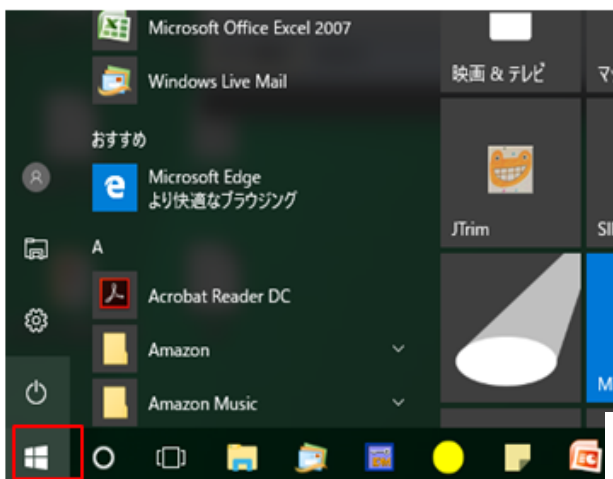
それはなぜかと言いますと、パソコンには**電源を切る手順**があります。

電源を切る前に、パソコンが使っているプログラムを終了させてから、パソコンの電源を切らなければならないからです。

パソコンは「**正しく終了させないとダメです**」と書きましたが、パソコンの電源の切り方はとても簡単です。

1. スタートボタンをクリックする。
2. 電源ボタンのマークをクリックする。
シャットダウンをクリックする。

このようなパソコンの電源の切り方をすれば、あとはパソコンがファイル、プログラムを、所定の所に保存して安全に終了してくれます。

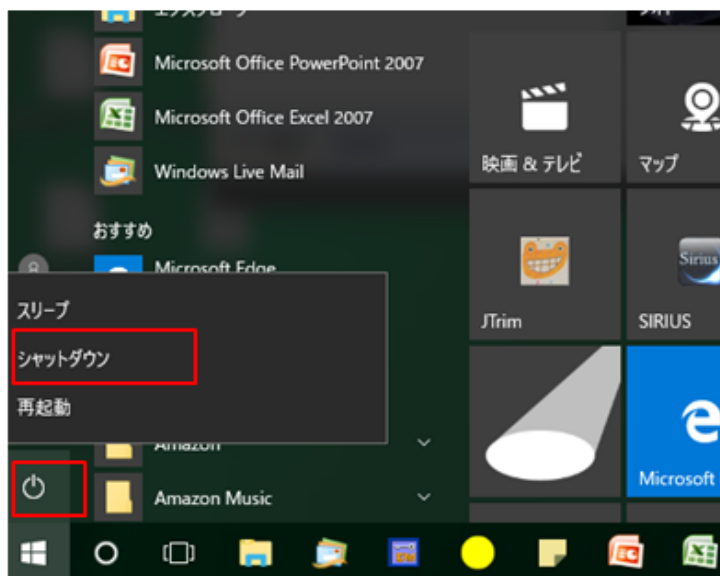


これが通常のパソコンの電源の切り方です。慣れてしまえばとても簡単なことです。

電源スイッチをいきなり切ってしまうとどうなる？

正しい電源の切り方でなく、いきなり電源スイッチを切っても、パソコンが簡単に壊れるようなことはありません。しかし、パソコンの電源を切る場合は、通常の手順でパソコンの電源を切ってください。いきなり、電源スイッチを切るということは、作業の途中で電源を切るということになってしまいます。

例えば、作業をしていたプログラム（例えば、住所録を作ったとする）が保存されずに**途中で終わって**しまいます。次にパソコンで住所録の続きをやらうとしても、再度**初めから**やらなければなりません。それとパソコンを動かしている基本ソフト「OS」がパソコンの管理をしています。その作業を途中で切ると、プログラムが破損するなど、データが傷つくことがあります。



3. パソコンに出来ること・ワード編

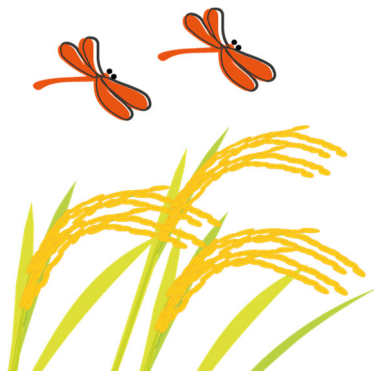
(1)ワードとはなに？

Word (ワード) とは文章を作るアプリ (プログラム) です。入力した文字を、見栄えよく整えて印刷することができます。計算は少し苦手ですが、文書を作成するのに優れています。ですから、ワードを使えば、ちょっとした見栄えのいい文書が簡単に作れます。その他にもチラシ・POP、ハガキやラベル、誕生カードなど、幅広く作成することができます。



住所録

1	名前	橋本 まよひち	郵便番号	000-0000	住所	東京都〇〇区〇〇〇〇	9	名前		郵便番号		住所	
2	名前	渡辺 みどり	郵便番号	000-0000	住所	茨城県〇〇市〇〇〇〇	10	名前		郵便番号		住所	
3	名前	榎江 えいこ	郵便番号	000-0000	住所	東京都〇〇区〇〇〇〇	11	名前		郵便番号		住所	
4	名前	徳山 けい	郵便番号	000-0000	住所	東京都〇〇区〇〇〇〇	12	名前		郵便番号		住所	
5	名前	前田 けん	郵便番号	000-0000	住所	岡山県〇〇市〇〇〇〇	13	名前		郵便番号		住所	
6	名前		郵便番号		住所		14	名前		郵便番号		住所	
7	名前		郵便番号		住所		15	名前		郵便番号		住所	



(2)ワードの画面とコマンド

ワードの起動

- ①左下のウインドマークを選択
- ②一覧表をドラック移動
- ③「Word」を選択
- ④「白紙の文章」を選択

7

ワード画面

- ①現在開いているファイル名
- ②よく使うボタン
- ③ワード終了
- ④⑤機能が分類ごと
- ⑥文章の内容を表示
- ⑦文字が表示される位置
マウスがIに変更

③ 閉じる

① タイトルバー

④ タブ

② クイックアクセスツールバー

⑤ リボン

⑦ 文字カーソル

⑥ 文章ウィンドウ

4. パソコン出来ること・エクセル編

(1)エクセルとはなに？

数値を入れて計算するアプリ（プログラム）です。

(2)数値と文字

エクセルはセルに値を入力します。

エクセルの入力には、文字列と数字の2種類があります。それは、「Wordで文章を書くことに使える文字と、計算ができる数字の文字」があります。分かりやすい区別の方法として、入力した値が左に寄ったら「文字列」、右に寄ったら「数値」です。

(3)計算式

最初に「=」をつけ忘れないようにしてください。

デモンストレーションで数式を使い、簡単な表をデモこのあとおこないます。

(4)書式設定

パソコンに入れた文字には、いろいろな装飾と制約が付きます。大きさ、字の太さ、色、また表の罫線などもさまざまな表現があり、難しくはありませんが、多くの学ぶ項目があります。

作成する表の【配置】と数値を入れるセル、横位置・縦位置・縮小と折り返しは説明します。【フォント】文字の大きさとセルの高さと幅によっては、文字が途中から切れて表示されない場合があるので気を付けてください。

(5) エクセルの画面とコマンド

エクセルの起動

- ①左下のウインドマークを選択
- ②一覧表をドラック移動
- ③「Excel」を選択
- ④「空白のブック」を選択

(5) エクセルの画面各部の名称

②クイックアクセスツールバー ③ タブ ①タイトルバー

④ リボン

①タイトルバー「ファイル」選択

②「参照」を選択

③保存ファイル名を入力

④「保存」選択

文章の保存

エクセルのデモンストレーション
表の作成・計算式・終了の仕方

I9						
A	B	C	D	E	F	G
	名前	国語	数学	英語	計	
	佐藤 賢治	70	80	60	210	
	秋元 隆志	90	40	70	200	
	橋本 弥生	90	30	80	200	
	計	250	150	210	610	
	平均点	83.3	50.0	70.0	203.3	

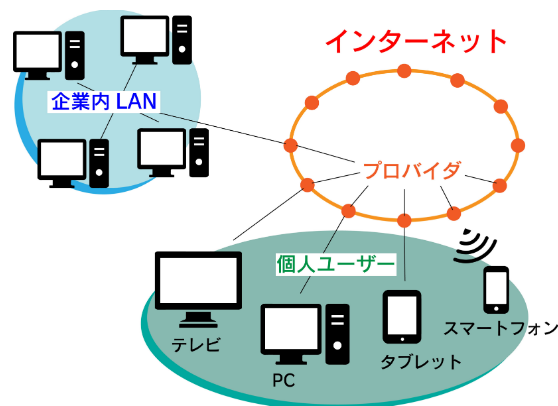
5. パソコン出来ること・インターネット編

(1) インターネットには、あらゆる情報があふれています。

インターネットを使えば、わからないことをすぐに検索でき、さまざまな知識を得ることができます。世界につながっているから、世界中の人とコミュニケーションができます。インターネットが使えないパソコンは本来持っている力の一部しか使えていないと言っても過言ではありません。自分のことを書いて発信できるし、絵や歌なども公開できます。インターネットを通して、日本全国はもちろん、世界中のお店から買い物することもできます。ここにあって書いたのは、皆さんが、パソコンを使い始めた時に、インターネットにつなげることが出来ると、パソコン操作の教材、質問箱や手本がいっぱい溢れています。ぜひ挑戦してください。

(2) インターネットを使う

インターネットの仕組みを説明します。幾つものパソコンやスマートフォンなどをつないで、お互いに情報のやりとりができるようにしたものを「ネットワーク」といいます。インターネットは、このようなネットワークが数え切れないほどたくさんつながり、網の目のように世界中に広がっているものです。インターネットの世界を簡単に言い換えますとたくさんの世界中のホームページに接続できるシステムです。ネットに接続するためには、回線とプロバイダという接続をしてくれる組織との契約がいりますが、済めば突然と世界に広がります。それを実現させるプログラムをブラウザと言いい、世間とつなげるアプリです。私たちのパソコンやスマートフォンは、「プロバイダ」という、インターネットを世界中につないでくれる会社のネットワークにつながっているのです、私たちもインターネットが楽しめるのです。



(3) インターネットの接続・使い方 注意事項

ブラウザとは、WEBサイトを閲覧するために使うソフトのこと。ブラウザにはいくつか種類があり、「Internet Explorer(IE)」「Microsoft Edge」「Google Chrome」「Safari」「Firefox」「Opera」などが有名です。Windowsパソコンをお使いの方は、標準で入っているマイクロソフト社の「Internet Explorer(IE)」や「Microsoft Edge」などおなじみです。今お使いのパソコンには、必ず入っています。入っているということは、回線とプロバイダーとの契約を済ませると、日本中、世界すべてにあなたの

パソコンが広がります。ここで、インターネットの説明をしたのは、皆さんが、この研修を受けた後、パソコンで自分の世界を広げようと思った時に、インターネット上には、ワード、エクセル、CADの独習できるサイトがたくさんあります。これを利用し、皆さんがその気になれば、必ずパソコンを使いこなし、みなさんのレベルアップにつながります。

講習の終わりに

人間はな。
人生という砥石で、
ごしごしこすられなくちゃ、
光るようにはならないんだ。

山本 有三



用 語 集

NO	用 語	解 説
1	CAD	CAD (Computer-Aided Design) とは、工業製品や建築物などの設計や製図をコンピュータ上で行うこと。
2	CPU	Process は『処理する』、Central は『中央の』とか『中心の』といった意味ですので、CPU はパソコンの中で、中心となって膨大な計算を高速に処理（演算）している装置（部品）ということになります。
3	OS	オペレーティングシステム (Operating System) 」を略して「オーエス (OS) 」と呼びますが、コンピュータを動かすための基本となるソフト、つまり日本語で「基本ソフト」と呼ばれています。
4	PC	パソコンとは、個人向けの小型、低価格の汎用コンピュータ製品。個人が手元に置いて直接操作して利用するもの
5	Windows	米マイクロソフト (Microsoft) 社が開発・販売している、コンピュータのオペレーティングシステム (OS) 製品のシリーズ名
6	アイコン	ファイルの内容やソフトウェアの用途、機能などを図や絵柄で表したものの。
7	アプリ	アプリケーションソフト」の略 ある特定の機能や目的のために開発・使用されるソフトウェア。
8	インストール	ソフトをちゃんと使えるように各種手続きを進めながら、付属するファイルをパソコンの適切な場所にコピーしていく作業
9	インターネット	Internetとは、特定のルールに従って世界中のコンピュータとネットワークをつなぎ合わせた情報通信ネットワークです。光回線はもちろん、電話回線や携帯電話の無線回線などを経由した接続も可能なため、パソコンやスマートフォンでも利用できるのです。
10	ウィルス	主にOSやアプリケーションのセキュリティ上の欠陥やバグを突き、コンピュータに何らかの不正な動作を行なわせるプログラム。
11	ウェブサイト	英ウェブサイトwebsiteは、World Wide Web (WWW) 上にあり、一般に特定のドメイン名の下にある複数のウェブページの集まりのこと。
12	エクセル	マイクロソフト) 社が開発して販売している「表計算ソフト」です。計算をすることに特化しており、様々な計算式を使う事によって、簡単に答えが出せるようになっています。
13	かな入力	キーボードに書かれている「ひらがな」のキーを押して日本語を入力する方法です。
14	キーボード	コンピュータに文字を入力するための機器。キーの配列や特殊キーの有無などによって、いくつかの種類がある

15	コマンド	人間からコンピュータへ、あるいは機器間、ソフトウェア間などで 交わされる、実行すべき処理の指示や依頼などのことをコマンドと いうことが多い。
16	コンピュータ	単にコンピュータと言った場合、一般的には、デジタルコンピュー タの中でも、特にパーソナルコンピュータや、メインフレーム、ス ーパーコンピュータ、マイクロコンピュータなどを含めた汎用的な システムを指す。
17	ソフト	コンピュータを動作させるためのプログラムや命令を記述したデ ータのまとめ
18	デスクトッ プ・PC	デスクトップ・PC机上に備え付けて使用する用途で作られたパソ コンのことをいいます。ディスプレイ、パソコン本体、キーボード などの各機器が独立しているため、ノートパソコンのように気軽に 持ち運ぶことはできません
19	ネットワーク	(Network) 」とは「網状のもの」という意味ですが、コンピュー タ用語では電子機器を相互につなぐ情報通信網（情報が伝わる経 路) のことです。つながった機器同士が情報を交換（通信) するに は共通のルール（プロトコル) に従う必要があります。
20	ノートパソコ ン	ノートPC、本に似た薄い形状の持ち運びが容易なパソコン製品。
21	パソコン	もとは「パーソナルコンピュータ (personal computer) 」ですが、 日本人が短く略して「パソコン」です。もちろん海外では通じませ ん。
22	ファイル	ファイル = 一定の形式を持った書類 1枚だけだったり、複数ペ ージ分あったりしても、基本的にはひとつのタイトルでまとめた一 定の形式をもった書類のこと。
23	フォーマット	ひとまとまりのデータをコンピュータの記憶装置に保存したり通 信回線・ネットワークを通じて伝送する形式を定めたもので、機種 やソフトウェアが異なっても、同じフォーマットに対応していれば データを共有したり交換することができる。
24	フォルダ	各種ファイルをまとめて整理・保存する入れ物
25	フォント	活字 や コンピュータ において扱われる 文字 のうち、統一 さ れた 書体 や 大きさ の文字 の セット のことである。 フォント は、単に 字形 の 違い を指す「書体」と同じ意味で用いられる 場合 も多い。
26	ブラウザ	とは、情報を見聞き（閲覧) するためのソフトウェアのことです。 通常はインターネット上に「ウェブ」という仕組みで公開されたペ ージの文章や画像、動画などを表示して活用する「ウェブブラウザ ー」を指し、「Internet Explorer」や「Google Chrome」などがあ ります。

27	プログラム	コンピュータに行わせる処理を記述したコンピュータプログラムのことを略して単にプログラムということが多い。
28	プロバイダー	回線をインターネットと繋げる役割を担う接続事業者のことです。
29	ホームページ	一方、「ホームページ (homepage) 」とは「最初にスタートするページ」ということで、ウェブブラウザを起動したときに最初に開くページのことです。単純に「ホーム」と呼ぶこともあります。
30	マウス	コンピュータの入力装置の一種で、姿がネズミに似ていることから。表側には数個のボタンがあり、決定やキャンセルなどの指示を伝えるのに用いられる。
31	マイコン	個人向けの小型で安価な汎用コンピュータ 現在では歴史的な文脈以外でマイコンと呼ぶことはほとんどない。
32	モニター	単にモニターといった場合は映像を映し出すディスプレイ装置を指すことが多い。
33	ローマ字入力	キーボードに書かれている「ローマ字」のキーを押して、日本語を入力する方法です。
34	ワード	Microsoft Office」の一部として提供しているワープロソフトを「Word」という
35	右クリック	WindowsやMac OSの画面上で右クリックすると、その場所に対応したコンテキストメニューが表示される。
36	回線	光ファイバーによる高速な通信回線を使ったインターネット接続サービスを「光回線サービス」あるいは「FTTH (Fiber To The Home) 」と呼ばれています。
37	言語バー	Windows で文字を入力するときの補助ツールで、デスクトップ上にフロー表示させて「入力方式」や「入力モード」の確認や設定、さらには「IMEパッド」「辞書ツール」などの起動もできます。
38	光ケーブル	ガラスや透明なプラスチックなどを細長く加工したものを被覆で覆った構造の線材。光を離れた場所に伝送することができ、通信や照明などに用いられる。
39	左クリック	左クリックは、決定・選択・開くなど、自分がやろうとする作業を進めるための動作となっています
40	入力	コンピュータに対して情報をデータとして与えること。キーボードからの文字入力、フロッピーディスクなどの外部記憶装置からデジタルカメラ、マイクかなどもある
41	範囲選択	選択 特定の行のデータを取り出す その場所をドラッグなどで特定する
42	立ち上げる	パソコンの電源を入れてパソコンを使える状態にすることを、パソコンを「起動する」とかパソコンを「立ち上げる」といいます。

建設業務・事務アシスタント講座

～建設業で役立つパソコン・デジタル研修～
パソコン操作研修

発行日 令和3年3月22日発行

作成者 「かごしまの未来を創る現場人応援事業」事務局

鹿児島県 土木部 監理課 入札・指導係

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町 10-1

TEL : 099-286-3498

FAX : 099-286-5617

監 修 ヒロ T&T 株式会社

協 力 建設業マネジメント研究会

不許複製